令和８年度第３回学校運営協議会議事録

令和８年１０月２１日（水）１０：３０～１３：００

下野市立国分寺小学校　多目的室

参加者　　菅井委員　　近藤委員　　生澤委員　阿久津委員　　石島委員

上野（法）委員　　工藤委員　　上野（昌）委員

地域学校協働活動推進員　坪山推進員　海老原推進員

Ⅰ　目的・方策

１　目　的

学校と保護者、地域住民等と信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むものとする。

２　具体策

（１）学校運営について意見を述べ、学校運営改善に参画する。

（２）学校関係者評価を行い、学校運営改善に参画する。

Ⅱ 内 容

◇　開 会　　10:30

(1)会長あいさつ

・校長室便りが定期的に回覧板で回ってくるが、地域の方は思っている以上によく読んでいる。地域への回覧を今後も継続し、学校の様子をできるだけ知らせていくことが必要であると思う。

・スクール応援隊の活動は、学校生活をよりよくするためにとても貢献している。我々も学校運営協議会を通して、様々な場面で協力し、学校生活をよりよいものにしていきたい。

(2)日程説明

１ 授業参観　10:45~11:15

2 協 議　　11:20～12:00

（1）学校経営説明　4月以降の進捗状況を説明

・学校経営計画に沿って進めている。

・主体的・協働的な学習習慣の定着

ICT の有効活用（9 月に新しいタブレットに変わった）

学習形態の工夫

自主学習ノートの表彰　今年度 現在 45名（昨年度より大幅増）

・今年度は算数を学校課題に設定。宇大附属小の先生を講師にお招きして授業研究を実践。

・道徳の授業、読書活動の充実を図り、子どもたちの心に響く授業を実践。

・中学生、ゆうがお、むくの木による読み聞かせの実施。

・特別支援教育の充実。(個別の教育支援計画の活用や外部機関との連携）

・望ましい人間関係づくり　　6 月には、全児童が「いじめ撲滅標語」を作成した。

・学校・学級経営と特別活動の充実により「居がいのある集団づくり」「ウェルビーイングの向上」

→ 学年等での行事等の充実

（例） 3年今年度初めて「かんぴょうむき体験」を実施

4年今年度初めて 「みかも自然の家」に宿泊学習

6年生 初めて「水辺の教室」を実施

市学校音楽祭への参加5，6年　校内で 2 回のリハーサル

・小中一貫教育の充実　　今後中学校教員による乗り入れ授業を計画

・地域コーディネーターのおかげで、スクール応援隊の活動が充実した。

・しもつけポイント倶楽部 KOPOC マークを利用し、一輪車を5台購入した。今後もポイントをためて子供たちに還元したい。

・しもつけポイント倶楽部の具体的な活用方法を知らなかった。

・コロナ期からあまり集めなくなっていた。 今回、商工会と連絡を取って、寄贈していただいた。25

枚で 500 円。ここでご紹介させていただいて、今後は集めていければと考えている。

・学校での取組を知らない人も多い。お店の人にも周知していくとよい。

・一輪車が少なかったので、使用できる子が少なかった。5 台増えたことで、今までより多くの子が使えるようになった。

（2）クリーン活動について

・国分寺地区小中一貫教育の取組で、クリーン活動を計画していく。地域を巻き込んで活動したい。よいアイデアがあったらご意見をいただきたい。

・現在中学校でも姿川除草はやっていない。国分寺跡の清掃は行っている。

・通学路の除草などはできるのでは。

・クリーン活動というわくにとらわれず、交流をもつということではどうか。

・小中一貫の目的は、地域貢献。自分たちの住んでいる地域を自分たちできれいにすることを目的としている。そこに地域の方も巻き込んでいきたいと考えている。

・「ごみゼロの日」に、児童生徒も行って活動するのはどうか。

・「ごみゼロの日」は、自治会の班によって活動にばらつきがあるので適していないのでは。

・公園は地域に委託しているので、比較的きれいになっている。通学路は誰も手をつけていないので、活動としてはやりがいがあるし、やってもらえると嬉しい。

・通学路の雑草がかなり歩道にはみ出していることもあるので、ぜひやれるとよい。自治会とタイアップしてもよいのでは。

・駅前の事業所がごみ拾いや除草をやっている。それを小学生がやるというイメージではどうか。ただし、安全に十分気を付けて実施する必要がある。

・通学路だけではなく、玄関口である駅付近まで手を伸ばしてもよいのでは。

・初めから大きな活動にするのではなく、いただいたご意見を参考に、少しずつ大きな活動に広げていけるとよいと思っている。

（3）地域学校協働活動の進捗について

・スクール応援隊の支援　今年度半期で約60回以上

・「スクール応援隊通信」も作成していただいている。保護者に配信していく。

＜今までの活動から改善点など＞

・学校で役立っているという話を聞き、今後も関わっていきたいと思った。ただし、活動の全体像が見えないことが多いので、早めに日程や内容が分かると、もっと早くサポーターを見つけることができる。地域連携教員から連絡をいただくが、学年の行事などは学年の先生から直接話を聞けると効率がよいのではないかと思う。

・2 年生まち探検への協力は、地域の方も快く承諾してくださり、みなさん楽しみにしている。

・現在活動していて困り感はない。逆に人数や支援内容など学校のニーズに合っているのか、市の方針と合っているのかと考える。学校と確認しながらやっていきたい。

・もともと人数の縛りはない。日々の活動に一人でも入っていただけることは本当にありがたい。

・確かにもっと早く日程内容が分かるとよい。最初の窓口は地域連携教員だが、その後は学年の担当者などが直接打ち合わせるとよいかもしれない。

・応援隊がどれだけ役に立ったのか（効果）を振り返り、次につなげられるともっとよい支援ができると思う。

・市の活動シートにも効果を記入する箇所があるが、長く続けていただくためには、可能な範囲で無理のない程度でよいと思っている。

・「スクール応援隊通信」もぜひ、回覧板で回覧してはどうか。

・前回話題になった「学校専用の回覧板が欲しい」という話を、市民協働推進課に話したところ、回覧板をつくってくれるとのこと。普通の回覧板と同じものなので、見分けられる工夫は必要か。

（4）その他

・学校アンケートについて

色のついているところは、国分寺地区 3 校同じ項目。

11 月末にアンケートを実施。

結果について、2 月の学校運営協議会でご意見をいただきたい。

3 事務連絡・その他　12:00～12:05

（1）次回の内容

令和9年2月17日（水）13:30～15:00

・教育活動参観

・協議（学校運営上の課題、地域学校協働活動、学校評価検討 等）

（2）その他

学校行事へのご参加について

4 給食準備・会食　12:05～

◇ 閉 会　13:00